

全校集会 学校長の話（2026 年 9 月 29 日）

- 今日、9 月 29 日は何の日か知っていますか。

54 年前の今日、日本と中国は共同声明を出し、正式な外交関係を結びました。日中国交が正常化した日です。共同声明には、日本が戦争によって中国の人々に大きな被害を与えたことへの深い反省が記されています。そして、社会制度の違いがあっても、平和で友好的な関係を築いていこうと記されています。

- 私が大切だと思うのは、「違いがあっても」ということです。

国と国の考え方や仕組みが、すぐに同じになるわけではありません。違いがなくなるのを待つのではなく、違いがある中で話し合い、関係を築いていく。54 年前の共同声明には、そういう思いが込められていると思います。

- 北稜中学校にも、中国をはじめ、さまざまな国や地域にルーツを持つ仲間がいます。国同士の関係が厳しくなることもあります。でも、その国の出来事を理由に、目の前の友達を責めたり、決めつけたりしてはいけません。国の話と、隣にいる一人の友達のことは、分けて考えてほしいのです。

- さて、今、学校では、合唱コンクールや文化祭の展示、体育大会の準備が同時に進んでいます。意見がぶつかることもあるでしょう。思うように進まず、もやもやすることもあると思います。もちろん、国同士の問題と、クラスの中の問題は同じではありません。それでも、考えの違う相手とどう向き合うかという問いは、私たちの教室にもあります。

- みんなが、まったく同じ考えになる必要はありません。違う考えを持つ人たちが、相手の言葉を聞き、話し合いながら、一つのものをつくり上げていく。その経験は、とても尊いものだと思います。意見が違ふときこそ、相手の言葉に耳を傾けてください。意見には反対しても、その人の居場所は奪わない。そんなクラスを、みんなで作ってほしいと思います。

- 合唱コンクールまであと 2 週間、体育大会まであと 1 か月です。体調にも気をつけながら、一つひとつの行事を、みんなで作りに上げていきましょう。以上です。